

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	◎	＊	＊
(北関東)	○	百貨店（店長）	・現行の新型コロナウイルス新規感染者数を維持できれば、緩やかに回復していくと考えている。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株の増加に大きく左右される。このところの飲み菓の承認などをみると、来年には落ち着いて経済活動が活発になると期待している。物価上昇傾向が良い方に作用し、景気が上向くことを願っている。
	○	家電量販店（店長）	・子育て世代への給付金の配布により、やや良くなる。
	○	乗用車販売店（販売担当）	・緊急事態宣言が解除になったお陰で、修学旅行団体が来年2月くらいまで続くようで、ホテル関係者は喜んでいる。また感染拡大第6波が来るようなことがあれば別だが、このままある程度、新型コロナウイルスが落ち着いていければ、当店はホテル、ドライブイン、レストラン関係の顧客が多いので、来年2～3月までは明るい材料になる。
	○	その他飲食 [ファーストフード]（経営者）	・全世界的に新型コロナウイルス新変異株が広がってきている。そのなかで、物資が入らなくなって、仕入や運搬価格が高騰しているため、景気は良くなるだろうが、その先はまた、消費が落ち込むとみている。
	○	その他飲食 [給食・レストラン]（総務）	・新型コロナウイルスの感染状況やWithコロナの定着に伴うビジネスや生活スタイルの変化により、今後の動向は見通しにくい状況である。コスト増に伴う取引条件の見直しも聞き入れてくれるように変わってきている等、経営環境は好転する方向にある。
	○	通信会社（局長）	・周囲の飲食店、スーパー等の混雑状況をみると、上向き感がある。
	○	競輪場（職員）	・新型コロナウイルス新変異株の感染状況次第ではあるが、落ち着いた状況が続けば良くなる方向に進む。
	○	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスは、3回目のワクチン接種開始や治療薬が承認されることで、少しずつ通常の生活が始まるのではないかと。
	□	一般小売店 [精肉]（経営者）	・当地は新型コロナウイルスの新規感染者が減らず、新変異株も影響してきている。皆、外出を控えることが多くなって、現状維持できれば良いのではないかと。
	□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルス新変異株の動向が懸念材料である。感染者数が今の低い水準で維持できれば、徐々にではあるが、消費マインドは改善される。
	□	百貨店（店長）	・新型コロナウイルス新変異株の影響がしばらく続く。
	□	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルス新変異株次第だと思うが、感染が抑えられるなら景気は良くなるが、年末年始で感染が拡大すれば、自粛ムードとなり悪くなる。
	□	スーパー（商品部担当）	・緊急事態宣言解除後も来客数、客単価共に変化はなかった。厳しい話も耳にするが、食料品への影響は少ないと感じている。
	□	コンビニ（経営者）	・近くにあるファミレスが業種を変えて葬儀屋になるほど景気が悪くなっているのだから、今後はもっと悪くなる。
	□	コンビニ（店長）	・店舗近隣の市役所移転から1年以上経過したが、人の流れの減少がいまだに止まらない。そろそろ横ばいになることを願っている。
□	衣料品専門店（統括）	・新型コロナウイルスの発生以来、約2年が過ぎている。新規感染者数は大分減ってきているが、安心できる状態ではない。今でも、商店街への人出は新型コロナウイルス発生以前と比べると大変少ない。	
□	衣料品専門店（販売担当）	・新型コロナウイルス新変異株に対する方向性や改善策のようなものがみえてくれば、若干また違うとは思いますが、残念ながら、慎重な人が多ければ多いほど、今後も外出を自粛する生活スタイルになってしまう。良くなる要素は何も見えてこない。	
□	乗用車販売店（経営者）	・当地域の自動車メーカーは通常生産の90%前後にまで戻りつつあり、もう一息である。ただし、半導体部品と東南アジア諸国の新型コロナウイルス禍での供給が順調に戻るかどうか鍵である。新車販売の受注残はまだかなりある。	

□	乗用車販売店（従業員）	・納期遅延車両の対応が進んでいないなかで、受注残も増加していない。
□	乗用車販売店（営業担当）	・周辺的环境等を考えると、まだ良くはならない。
□	自動車備品販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、皆、萎縮している部分があるので、先のことは分からない。
□	住関連専門店（店長）	・巣籠もりが常識化してきていて、原油価格高騰もあり、景気回復には時間が掛かるのではないかと。
□	住関連専門店（仕入担当）	・天候の激しい変化や新型コロナウイルス新変異株の問題、商材価格の上昇等、ネガティブな要素が多過ぎて、とても消費拡大の期待感を持てる状況にはない。
□	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・第1に新型コロナウイルスの動向、第2に先行発注した商材の未入荷や遅延が多くなっていること、第3に降雪等の天候、これらを考えてみると、良くなるというより、このままの状況が続くそうである。
□	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・社会情勢にもよるが、このままの流れが続くと予想している。
□	一般レストラン（経営者）	・先のことが全く見えない毎日で予想もつかないが、良くなることはない。
□	タクシー（経営者）	・夜の動きが悪いので、この先も良くないとみている。
□	通信会社（経営者）	・原油価格高騰による原材料高と半導体不足による商材の未入荷で、売上が立たない。
□	ゴルフ練習場（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数の波に敏感に反応し、左右されている。
□	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・特に落ち込みが止まって欲しいのは、板金塗装需要だが全国的にも各社同様の様子である。このままでは人員整理せざるを得ない。
□	設計事務所（所長）	・回復の兆しが見えかけたが、新型コロナウイルス新変異株が流行し始めたため、先が見えない状態である。
□	住宅販売会社（経営者）	・物流が戻らないと、販売や客の動きは新型コロナウイルス禍前には戻らないと予想する。
□	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（営業）	・今後の状況は新型コロナウイルス新変異株によるところが大きい。現場を見ずには成り立たない営業スタイルのため、現状よりも感染状況が悪化すれば、リフォームや修繕の依頼は滞ることになる。
▲	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス新変異株の拡大に、不安が増してきている。
▲	コンビニ（経営者）	・年末年始が終わって買い控えが始まり、客単価が下がることと、新型コロナウイルスの影響で、また緊急事態宣言等が発出された場合のことを考えると、やや悪くなるのではないかと。
▲	家電量販店（営業担当）	・冬季北京オリンピック等のイベントはあるものの、動きは期待できない。
▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株の市中感染が報道され始め、また出足は鈍くなる。ワクチン・検査パッケージ等の新制度が定着できるか不透明で、まだまだ安心できない。
▲	都市型ホテル（支配人）	・新型コロナウイルス新変異株の感染状況次第だが、感染が広がると自粛の動きが強くなるため、やや悪くなる。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	・レストランの来客数より個人消費に回復の兆しが見える。ただし、新型コロナウイルス新変異株の報道以降、宿泊や宴会場利用の予約にブレーキがかかっている。宴会場はキャンセルも出始めており、感染拡大第5波が始まる直前の状況に似ているため、非常に不安である。
▲	都市型ホテル（総支配人）	・1～2月は閑散月となるため、売上は落ちるとみている。特に、スポーツ団体等がほぼなくなり、個人客中心となるなかで、新型コロナウイルス感染拡大第6波への不安もあり、不透明な状況である。
▲	旅行代理店（経営者）	・真冬に向かって新型コロナウイルスの感染拡大が予想されるため、やや悪くなる。
▲	旅行代理店（所長）	・新型コロナウイルス新変異株による新規感染者数の増加が想定され、旅行予約の鈍化や既に入っている予約のキャンセル等が想定される。
▲	通信会社（社員）	・ニュースやインターネットの限定的な情報になるが、新型コロナウイルス新変異株の影響を受けるのではないかと。

	▲	通信会社（営業担当）	・今後、新型コロナウイルスの影響が出てくることが予想される。外出制限がかかると、また景気が悪くなる可能性は大きい。
	▲	通信会社（総務担当）	・2～3か月後、新型コロナウイルスの感染拡大第6波で外出自粛が予想されるため、やや悪くなる。
	▲	テーマパーク（職員）	・新型コロナウイルス新変異株の市中感染等の報道を受け、今後、旅行などの外出控えが懸念される。回復し始めた旅行ツアーや時期変更の修学旅行等にも影響が出てくる。
	▲	美容室（経営者）	・年の瀬や正月の活気が感じられないため、やや悪くなる。
	▲	美容室（経営者）	・当社では折り合いがつかず、今年も政治献金はなしと決めている。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・今月は日本でも新型コロナウイルス新変異株が確認されるようになったが、これまでのように客足が極端に落ちるようなことはない。しかし、多くの専門家が感染拡大第6波を懸念しており、当店は感染者の増加に影響を受けやすい観光業のため、景気は悪くなる。
	×	家電量販店（店員）	・大きな経済対策がなければ、耐久消費財への家計支出は期待できない。
	×	観光型ホテル（経営者）	・1～2月は基本的に閑散期である。また、今後は新型コロナウイルス新変異株やその他感染症まん延の関係で、来客数は減ると考えている。新型コロナウイルスに関しては、飲み薬が承認されたが、対心的にも対症的にもその効果が出るのは、暖かくなる4月以降ではないか。
	×	都市型ホテル（経営者）	・とにかく新型コロナウイルスが終息し、外でマスクが不要とならないと、ホテル業界や宴会、結婚式、レストラン等の外食産業、特に、10人以上の大人数対応店舗には厳しい状況である。
	×	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株がまたぶり返してきている。年末年始の後は間違いなく感染再拡大するだろう。同じことの繰り返しはいつまで続くのか。
企業 動向 関連	◎	—	—
(北関東)	○	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況次第だが、外食や旅行等を計画している人が増えている。
	○	経営コンサルタント	・再び、少しずつ聞かれるようになった新型コロナウイルス新規感染者数の動向にもよるが、ある程度の広がりがあったとしても、個人や企業の経済活動は今のまま続き、先行きの不透明感は薄れると思われる。
	○	社会保険労務士	・しばらくは回復傾向となるだろうが、物価が上がってきているので、消費者は一通りお金を使ったら慎重になりそうな気がしている。
	○	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・客の経営マインドに変化が出てきており、年明けには情報化投資が更に動くとみている。
	□	化学工業（経営者）	・取引先に価格転嫁すれば投資意欲は落ちることが予想され、やや悪くなる状況は変わらない。
	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・例年以上の契約、売上となっている。
	□	金属製品製造業（経営者）	・受注量は新型コロナウイルス禍以前の7割止まりだが、前年度は6割だったので、多少はましである。
	□	輸送用機械器具製造業（経営者）	・8～11月とやや良くなっていたが、12月は若干落ちている。これから2～3か月先の景気は全く分からない。
	□	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・しばらくはまだ、新型コロナウイルスの影響がある。
	□	輸送業（営業担当）	・新型コロナウイルス新変異株等の今後の動向に心配もあるが、白物家電、テレビ、洗濯機等の新生活用品は例年並みの物量を確保できそうである。レジャー用品等は新型コロナウイルスの状況次第で物量が変わるが、燃料高も続きそうなので、コスト負担など、しばらく厳しくなりそうである。
	□	不動産業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響も減少傾向だが、再び新変異株の影響を懸念している声を聞くと、経済の回復は難しい。
	□	不動産業（管理担当）	・燃料価格等の高止まりによる利益減少の懸念はあるが、今のところ取引量の減少はなさそうなので、横ばいではないか。

	▲	一般機械器具製造業（経営者）	・量産型の自動車で急激な減産計画が明らかになり、戸惑っている。また、中国向けの建設機械需要は、年明けから落ちるとの情報がある。他の仕事では埋めきれない。
	▲	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大第6波が来ると、買い控えや収入減等により、また物が売れなくなるので、設備から何から駄目になるという感じではないか。新型コロナウイルスの影響で、世界的にロックダウンすると、部品も再び日本に入ってくる。
	▲	建設業（総務担当）	・工事の発注ペースが本当に遅い。
	×	建設業（開発担当）	・公共工事は前年比86%と厳しく、当社受注も前期比10%減だが、企業努力をして何とか運営していかなければならない。ただし、それ以上の問題は、高齢化している建設業に若い力が集まらなくなってきていることである。魅力ある業種にならないと将来性は無い。一企業でできることではないので、業界全体での努力が必要である。
雇用 関連  (北関東)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（管理担当）	・自動車部品の生産調整が終わり、増産になる。
	○	学校〔専門学校〕（副校長）	・新型コロナウイルス新変異株の影響にもよるが、治療薬や飲み薬、ワクチンのブースター接種が加速しそうな方向に向いているため、経済活動は継続的に好循環になっていく。
	□	人材派遣会社（社員）	・このまま宿泊施設関係の稼働率が上がって、観光客の入込数もどんどん多くなってくると、景気は回復してくると思うが、新型コロナウイルス新変異株の動向がどうなるのかちょっと分からないので、不透明である。
	□	人材派遣会社（社員）	・求人依頼数は増えているが、オフィス系の職種でさえ人手不足で供給が追いつかない。この傾向は変わらずに、まだしばらく続く。
	□	職業安定所（職員）	・半導体不足及び物流、部品の価格高騰の影響等はしばらく続く。
	□	職業安定所（職員）	・事業所からは、今後の新型コロナウイルスの感染状況を心配して、非正規の募集で様子見をする傾向がある。
	▲	人材派遣会社（経営者）	・気候変動と思われる豪雪地帯での降雪の状態や、寒さが一段と厳しくなっているなかで、衣料品はそれなりに良い伸びを示すのではないかと。ただし、石油価格がどれだけ上下するのかわからない。新型コロナウイルス新変異株の影響も不安材料としてあるので、こうしたことから動きが鈍っていく。
	×	*	*